

2015年10月28日

報道関係各位

GMO フィナンシャルゲート株式会社

次世代対応のハイブリッド決済端末を 2016 年 1 月発売 ～“かざす”決済や Apple Pay に対応、据置型/モバイル型を同時発売～

GMO インターネットグループで対面クレジットカードなどの決済事業を展開する GMO フィナンシャルゲート株式会社（代表取締役社長：高野 明 以下、GMO-FG）は、次世代型ハイブリッド決済端末「VEGA3000-Touch」（据置型/モバイル型）を 2016 年 1 月より発売いたします。

「VEGA3000-Touch」は、磁気カードや IC カード対応の接触型カードリーダーと、“かざす”決済などで使用される非接触型カードリーダーを搭載しています。また、据置型端末（LAN 接続）とモバイル型端末（LTE 通信モジュール内臓）でアプリケーションを共通利用できるのが特徴です。JCCA（日本クレジットカード協会）の定めるクレジットカードの共同利用端末(CCT)^{*1}として各国際カードブランドの認定も取得しており、店舗での対面販売を軸とする様々な規模・業種のクレジットカード加盟店（以下、加盟店）へご提供します。

*1：共同利用端末とは、JCCA が定めるカード会社が相互に共同利用するためのルールに則ったクレジットカード端末のことで、CCT（Credit Center Terminal）は、クレジットカードの信用照会端末の一種。

VEGA3000-Touch



【背景】

現在日本では、急増する訪日外国人の購買促進や、2020年の東京オリンピック・パラリンピックの開催に向けて、行政や業界団体が一体となり決済シーンのキャッシュレス化を推進しています。これに伴って、クレジットカード決済の不正取引を防ぐべく、従来の磁気カードから、データの暗号化による偽造防止など安全性の高い IC カードへの対応を促す EMV 化^{*2}（IC カード化）が進んでおり、経済産業省では 2020 年までにクレジットカードの 100%を EMV 化することを目標に掲げています^{*3}。

また、これまで偽装されたクレジットカードが決済端末で処理された場合、その債務責任はクレジットカード会社にありましたが、今年 10 月 1 日より、VISA や MasterCard といった世界の主要カードブランド会社が、EMV 準拠のコンタクト IC カードに対応できる端末を設置していない加盟店が債務責任を負うとしたため、早急な EMV 化が必要となっています。

さらに、最近では“かざす”ことで決済ができる電子マネーの利用や、NFC^{*4}搭載のスマートフォンの普及が進んでいることに加え、アメリカで 2014 年に提供開始された「Apple Pay」が注目を集めていることから、店舗などの対面決済においては、EMV 化のみならず、NFC（非接触 IC）対応も、今後は求められることが予測されます。

こうした背景から GMO-FG は、店舗での対面販売を軸とする加盟店からの決済ニーズが今後さらに複合化していくと考え、こうした多様なニーズに対応していくことのできる決済端末として、次世代型端末「VEGA3000-Touch」を開発いたしました。GMO-FG は、創業以来 EMV センターとして IC カードに対応した決済端末を販売しており、日本で初めて本格的な NFC 端末の開発・運用を行っております。本端末の開発・販売は、これまでの技術やノウハウを活かし実現いたしました。

*2：IC カード取引の国際標準規格。クレジットカードを従来の磁気カードから接触型の IC カードに替え、店舗にある全ての POS や決済端末がそれらに対応すること。

*3：2014 年 7 月 経済産業省発表「クレジットカード決済の健全な発展に向けた研究会 中間報告書」より

*4：NFC とは、国際標準規格として承認された、近距離無線通信技術の一種。非接触型 IC カード機能として“かざす”決済を実現する他、双方向の通信が可能なので、認証機能としても活用されている技術。

【「VEGA3000-Touch」の特徴】

1) ハイブリッド決済端末として、様々な決済シーンに適応可能

「VEGA3000-Touch」は、従来の磁気カードはもちろん、海外では一般的となっている IC カードのクレジットカード決済、さらには“かざす”だけの非接触 IC カード決済が可能です。そのため、今後開発・提供を予定している電子マネーや銀聯・多通貨決済などに対応するためのアプリケーションを導入すれば、さらに多様化する決済手段にも柔軟に適用する事が可能となります。

2) コンパクトな 1 筐体で、グローバルなセキュリティ基準に準拠

「VEGA3000-Touch」では、決済端末で通常必要となる本体・カードリーダー・ピンパッド（暗証番号入力端末）の 3 筐体が、コンパクトな 1 筐体に統合されているので、省スペース化が図れるだけでなく、移動や持ち運びも容易に行えます。また、クレジットカードの読み取り端末のセキュリティ基準である「PCI-PTS^{*4}」認定を 2020 年まで獲得しているため、安心・安全な取引環境が実現します。

*4：PCI-PTS(Payment Card Industry-Pin Transaction Security)は、PCISSC（国際カードブランド 5 社によって設立された、クレジットカードセキュリティの企画開発運営委員会）が定めた決済端末のセキュリティ基準。

3) 据置型とモバイル型でアプリケーションの共通利用が可能

LAN 接続の据置型と、LTE 通信モジュール内蔵のモバイル型の 2 タイプをご用意しており、双方でアプリケーションの共通利用が可能です。これにより日本で初めてモバイル型での電子マネー決済が可能となります。

【今後の展開】

今後「VEGA3000-Touch」は、国際ブランド付きクレジットカード決済をはじめ、銀聯カードや非接触 IC カード決済、さらに日本国内で経済圏を拡張している電子マネー決済事業会社、全国共通ポイント事業会社、多通貨決済事業会社、国際ブランド付きプリペイドカードの残高管理事業会社等と広範なアライアンスネットワークを構築し、アプリケーションの開発・搭載へ取り組んでまいります。

■開発・提供予定のアプリケーション

<かざす決済>

NFC : 非接触 IC カード (訪日外国人持込み Apple Pay、 Samsung Pay)

FeliCa : 各種国内系電子マネー

<接触 IC カード決済>

国際ブランド付きクレジットカード、銀聯カード

<IC/磁気カード決済の拡張機能>

- ・ Jデビット
- ・ 国際ブランド付きプリペイドカードの残高照会・入金処理
- ・ 多通貨決済
- ・ 全国共通ポイント、個別事業会社ポイント
- ・ POS 連動
- ・ タッチスクリーン活用アプリ

【VEGA3000-Touch 据置・モバイル共通仕様】

VEGA3000 -Touch Series		据置型	モバイル型
ディスプレイ		3.5 インチ color TFT-LCD 320x480 pixels	
タッチパネル		○	
カード読取装置	磁気カードリーダー	ISO 7810,7811 & 7813 Triple track, Bi-Directional	
	接触型 IC カードリーダー・ライター	ISO 7816 ID-1 1.8V/3V/5V T=0,T=1	
	非接触型リーダー・ライター	ISO 14443 Type A,B,ISO18092 NFC and Mifare® & SONY®FeliCa Working frequency 13.56MHz	
通信	通信	LAN 回線	LTE
	外部インターフェース	RS232x 2 ,USBx 2	
画面・音	LED-4 LEDs	なし(ディスプレイ上で表示)	
	Audio-Buzzer	○	
キーパッド	Standard Keys	15	
	Function Keys	なし(タッチパネル上で表示)	
電源		AC100V 50/60Hz	リチウムイオン電池 /AC アダプタ
寸法 (L/W/H)		190mm x 78mm x 78mm	160mm x 78mm x 67mm
重さ		350g	335g
プリンター部		57 mm x 50 mm, 100mm/sec	57 mm x 40 mm, 100mm/sec

【GMO フィナンシャルゲート株式会社について】

GMO-FG は、対面店舗でのクレジット・デビット決済を軸とした決済代行事業者として、1999年7月の創業以来15年の実績と信頼を築いてまいりました。ICカード対応の共同利用センターとして、海外端末メーカーとのアライアンスを軸に、経済合理性とテクノロジーの先進性で業界の革新に取り組んでおります。据置・モバイルなどのCCT端末（共同利用端末）に加え、IC対応のスマートフォン決済や病院・ゴルフ場向けの自動精算機での決済サービスも行っており、幅広い決済シーンで安心・安全・確実な処理を提供し関連事業会社と業界の発展に貢献してまいります。

【関連 URL】

- ・GMO-FG コーポレートサイト <http://www.gmo-fg.com>

以上

【報道関係お問い合わせ先】

- GMO フィナンシャルゲート株式会社 営業部 嶋田
TEL : 03-6416-3881 FAX : 03-6416-3880
E-mail : sales_staff@mail.gmo-fg.com
- GMO インターネット株式会社 グループ広報・IR部 石井・島田
TEL : 03-5456-2695 E-mail : pr@gmo.jp

【GMO フィナンシャルゲート株式会社】 (URL : <http://www.gmo-fg.com/>)

会 社 名	GMO フィナンシャルゲート株式会社
所 在 地	東京都渋谷区道玄坂1丁目14番6号 ヒューマックス渋谷ビル
代 表 者	代表取締役社長 高野 明
事 業 内 容	■クレジット、デビット、銀聯カード等の決済処理サービス事業
資 本 金	1億円

【GMO インターネット株式会社】 (URL : <http://www.gmo.jp/>)

会 社 名	GMO インターネット株式会社 (東証第一部 証券コード : 9449)
所 在 地	東京都渋谷区桜丘町26番1号 セルリアンタワー
代 表 者	代表取締役会長兼社長・グループ代表 熊谷 正寿
事 業 内 容	■インターネットインフラ事業 ■インターネット広告・メディア事業 ■インターネット証券事業 ■モバイルエンターテイメント事業
資 本 金	50億円

Copyright (C) 2015 GMO Financial Gate, Inc. All Rights Reserved.